



プロデュース
中川智之 & 内山征

Jsurrpまちづくりカレッジ 2018プログラム

PrgNo.2018-005

「人口減少時代の住まいと暮らし方」

～「誰もがきちんとした場所で暮らせる環境づくり」について～

人口減少・高齢化が進展する我が国において、未来の住まいや暮らしに展望が見いだせるのか？。高齢者から一人親世帯、ジェンダーまで生活弱者と呼ばれる人たちがきちんとした場所で暮らせる環境を実現するための政策・まちづくりのベクトルは？ 昨年度、住宅セーフティネット法が改正され、今後、住宅確保要配慮者（高齢者、低所得者、障害者、一人親世帯等）の住まいと暮らし（見守り等の生活支援サービス）の両輪で居住支援していくことが求められる。

そこで、国土交通省・厚生労働省の政策担当の方と地域の現場で住まいや暮らしの再生に関わっている方を講師として招き、クロストークを通じて政策の動向と現場での取り組みを学ぶとともに、これからの時代における「住まいと暮らし方」について考える。

対象

都市計画プランナー、行政職員、学生・院生、デベロッパーの方など、都市計画に関係や関心のある方すべてが対象

受講料

全5回 一般20,000円／会員12,000円／学生5,000円

◆上記会員は、賛助会員を含みます。
◆Jsurrpまちづくりカレッジは、日本都市計画家協会の会員でない方も受講できます。

■プログラム(PrgNo.2018-005)日程

第1回	8月20日(月) 19:00～21:00	
	空き家活用による地域シェアを考える	講師:大島敦仁/国土交通省住宅局安心居住推進課企画専門官 塩田大成/株式会社ビルスタジオ代表取締役
第2回	9月26日(水) 19:00～21:00	
	高齢者の安心できる居住と暮らしを考える	講師:武井佐代里/厚生労働省老健局高齢者支援課 課長 辻野真貴子/町田市都市づくり部都市政策課
第3回	10月24日(水) 19:00～21:00	
	郊外住宅団地の再生を考える	講師:長谷川 洋/国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部 住宅性能研究官 大友直樹/横浜市建築局都市計画課 課長
第4回	11月22日(木) 19:00～21:00	
	コンパクト&ネットワークを現場のまちづくりで考える	講師:丸山宏司/国土交通省関東地方整備局建政部住宅調整官 大須賀 芳雄/奈良県まちづくり推進局 地域デザイン推進課 都市計画室 室長
第5回	12月11日(火) 19:00～21:00	
	住まいと暮らし方をパラダイムシフトする	講師:蓑原敬/都市プランナー 佐々木晶二/元国土交通省



プロデュース



中川 智之
(株)アルテップ
Jsurrp理事



内山 征
(株)アルメックVPI
Jsurrp理事

講師紹介



大島敦仁/国土交通省住宅局安心居住推進課企画専門官

2002年国土交通省入省。住宅局、都市局において、公営住宅や住宅生産、まちづくりに関する施策を担当。2015年～2016年、奈良県住宅課長、2017年から現職。



塩田大成/株式会社ビルスタジオ代表取締役

Central Saint Martins College, MFA修了。不動産・建築設計・地域プロデュース等、空間/場所づくり全てに絡む。元商店街もみじ通り界隈の創出、観光をきっかけにした地域価値創造プロジェクト「OHYA UNDERGROUND」などを展開。



武井佐代里/厚生労働省老健局高齢者支援課 課長

1991年建設省入省。本省のほか兵庫県・川崎市で住宅・建築・まちづくり行政に携わる。2017年より現職。国土交通省と厚生労働省でサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなど高齢者の住まいに関する施策を担当。



辻野真貴子/町田市都市づくり部都市政策課担当課長兼都市計画係長

2003年町田市入庁。建築行政、都市計画マスタープラン等の都市計画行政、南町田駅周辺再開発プロジェクトなどを担当。2018年から現職。



長谷川 洋/国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅性能研究官

1995年建設省建築研究所入所。以来、国の住宅政策の企画・立案・運用等に係る研究に携わる。京都大学博士(工学)。日本マンション学会論文賞(2013)等を受賞。『マンションを100年もたせる(共著)』(オーム社、2002)ほか多数



大友直樹/横浜市建築局都市計画課 課長

平成11年に横浜市建築局に入庁後、国土交通省に出身し建築基準法関連法案の施行、運用に関わり、建築物の耐震化に関する事業の他、団地再生や郊外住宅地の再生など、まちづくりに関する施策の企画立案などに従事し、平成29年から建築局都市計画課長。



丸山宏司/国土交通省関東地方整備局建政部住宅調整官

1998年建設省入省。横浜市建築企画課当課長、国土交通省市街地建築課課長補佐、奈良県住宅課長、国土交通省市街地建築課企画専門官などを経て2017年4月1日より現職。地方公共団体のすまいづくり・まちづくり支援に関わる。



大須賀 芳雄/奈良県 まちづくり推進局地域デザイン推進課 都市計画室 室長

1984(昭和59)年4月奈良県入庁、これまで、建築行政15年、住宅行政10年9カ月、その他税務、市町村合併、森林整備の業務などに7年従事、2017年1月1日より現職。



蓑原敬/都市プランナー

1933年東京生まれ福岡育ち。25年間、建設省官僚、茨城県官僚を過ごし、その後の30年間、民間人として都市計画、都市デザインプロジェクトのプロデュースを続け、現在、銀座と奈良県十津川村のまちづくりに継続的にかかわる。『白熱講義 これからの日本に都市計画は必要ですか(共著)』(学芸出版社2014)ほか多数



佐々木 晶二/元国土交通省

1982年建設省入省、1988年米国アーバン・インスティテュート客員研究員、兵庫県まちづくり復興担当部長、国土交通省都市局まちづくり推進課長、内閣府防災担当審議官等国土交通政策研究所長を歴任。現在、東京海上日動火災株式会社顧問、筑波大学システム情報工学研究科非常勤講師

認定NPO日本都市計画家協会

千代田区神田小川町2-10 香取ビルアネックス2階

お申し込み方法

お申し込みはWebで「Peatix」、「まちづくりカレッジ」と検索の上、申し込みフォームに従ってお申し込み下さい。

締切

2018年8月17日(金)
定員30名



会場

City Lab TOKYO
中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F
銀座線「京橋駅」直結、東京駅から徒歩8分
<http://tokyo-sg.com>

